

アル・アクサ洪水第784日目：イスラエル、ヨルダン川西岸北部で大規模作戦を開始

Palestine Chronicle 2025年11月26日、協浜義明訳



占領下のヨルダン川西岸におけるイスラエルの侵略は続いている。(Photo: via social media, QNN)

主要事項

- * イスラエル軍は強制退去キャンペーンの一環として、今日、グリーンライン内の住宅を破壊した。
- * 西岸地区北部では大規模軍事行動が行われ、武力衝突、逮捕、軍の現地展開強化などの報告がある。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69,775人、負傷者170,965人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月27日 12:13am

* パレスチナ・クロニクル：国連安保理2803号決議は決して成功しないだろう。しかも、それには代償が伴うだろう。パレスチナ人死亡が増加し、破壊がもっと拡大し、イスラエル軍の西岸地区や中東のほかの地域での暴力に歯止めがかからなくなる。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

11月26日 8:40pm

* パレスチナ・クロニクル：中国の習近平国家主席は、ガザの即時かつ恒久的停戦を呼びかけ、国際社会に対してパレスチナ人の正当な権利を支持する努力をすることを求めた。

11月26日 8:34pm

* PRC S：パレスチナ赤三日月社（PRCS）の報告によれば、トゥバ市の町タンムンで、イスラエル占領軍は、救急車で運ばれている負傷したパレスチナ人を逮捕した。

* P R C S : トゥバ市で高齢のパレスチナ人男性が占領軍兵士に暴行されて負傷した。

11月26日 6:50 pm

* W A F A : イスラエル占領軍は占領地エルサレムの北にあるシュアファト難民キャンプを襲撃し、パレスチナ人若者を1人と負傷させた。

* パレスチナ・メディア : トゥバ市内の囚人クラブの代表は、アカバ、タンムン、タヤシルの各村でイスラエル軍が身柄拘束したパレスチナ人の数は45人になったと発表した。

11月26日 5:11 pm

* パレスチナ・クロニクル : コロンビアのグスタボ・ペトロ大統領は現代における最も正義の原則を語る声となった。彼は米国の覇権主義に挑戦し、ガザの正義を追及し、そしてコロンビアを戦場から平和プロジェクトへと変貌させた。そのことで大きな個人的・政治的犠牲を払って、権力に対して真実を語る偉大な指導者の列に入った。[ザンジャン・ソロモンの小論](#)を読みたい。

11月26日 5:03 pm

* パレスチナ・クロニクル : アクシオスの報道によると、トランプ大統領はサウジアラビアにアブラハム合意への参加を迫ったが、ムハンマド王子は、ガザに関する国民の怒りが高い現在、イスラエルとの国交正常化に進めないと言った。

11月26日 3:31 pm

* パレスチナ囚人協会理事 (トゥバ市) : イスラエル占領軍が今日夜明けからトゥバ市とアカバ、タンムン、タヤシルの各町を襲い、パレスチナ人22人を拘束した。

* トゥバ市赤三日月社 : トゥバ市のパレスチナ赤三日月社の所長はアル・ジャジーラに対し、イスラエル攻撃の犠牲者と患者数十人の治療をしているが、軍によって家を追われた人々に避難所を提供するのが困難だと語った。

* WHO 報道官 (アル・ジャジーラに対して) : ガザの多くの医療センターや病院が破壊され、一部が部分的に機能している状態だ。我々は、ガザの医療システムの再建に懸命に取り組んでいるが、障害が多い。医療システムの不機能のために、患者を外国へ搬送する必要が高まっている。我々は各国にガザの患者を受け入れるように要請している。

* ガザ医療筋 : 2023年10月7日のイスラエル軍のガザ攻撃開始以降、死者数は69,785人となり、大半は女性と子どもである。パレスチナ通信が引用した医療筋によると、負傷者は170,965人で、瓦礫の下に埋もれたままの犠牲者もたくさんいるが、救急車も救援隊も彼らの回収に手が届かない。過去24時間の間に病院へ搬送された死体は10人で、2人は新たな犠牲者で、8人は瓦礫の下から回収した遺体である。10月10日停戦発効以降の死者と負傷者の数は、死者347人、負傷者889人、回収した遺体は596体である。

* P R C S : パレスチナ赤三日月社の報告によれば、西岸地区トゥバで占領軍兵士から激しい殴打を受け、パレスチナ人10人が負傷した。

* ハマス : ハマスはアラブ連盟と国連に対し、占領政府の入植地建設計画を停止するように働きかけることを求めた。ハマスは声明の中で、占領政府は西岸地区のユダヤ化と併合計画に基づいて既成事実作りをやっている、これは国際法違反だと述べている。

11月26日 2:39 pm

* パレスチナ・クロニクル : イスラエル軍は西岸地区トゥバに旅団、ヘリコプター、ブルドーザーを展開し、町々を封鎖し、住宅を襲撃して、乗っ取り、駐屯所にした。

11月26日 1:08 pm

* トゥバのアハメド・アサド知事 : 占領軍は新たな事実を押し付けて、パレスチナの土地を奪う作戦である。占領作戦はトゥバの分断とインフラ破壊を狙っている。今ここで起こっているのは入植地計画の実施である。ジェニン難民キャンプ、トゥルカレム難民キャンプ、ヌール・シャムス難民キャンプから40,000人が強制退去させられ、現在占領軍はアル・ファアラ難民キャンプの住民を強制退去を迫っている。

* イスラム聖戦 : 占領軍の西岸地区での軍事行動は、西岸地区から住民を追い出して空にする計画の一環である組織的侵略行為である。この軍事行動は、併合法のクネセト承認に向けた動きで、入植者の土地占拠を促進するものである。

*ハマス：占領軍の西岸地区軍事行動は、西岸地区の完全支配を狙う犯罪の規模の大きさを露呈している。それは、西岸地区の分断を狙った併合と強制退去計画の一環である。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員はイスラエル占領軍がラファ市北部で破壊行動を行っていると報じた。

*アル・アウダ病院：アル・ブレイジ難民キャンプ東部の「イエローライン」内でのイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員によると、入植者らがラマッラー近郊の町シルワドを襲撃し、住民を攻撃し財産を破壊した。

*ハマス：ハマスは、昨日のイスラエル人捕虜の遺体の引き渡しは、捕虜交換協定の実行をハマスが遵守していることの一環であると述べた。ハマスは、その見返りとして、仲介者にイスラエルの停戦違反行為を停止させる圧力をかけることを求めた。

*PRCS：トゥバで占領軍兵士の暴行で2人目のパレスチナ人が負傷した。

11月26日 1:02 pm

*サラヤ・アル・クッズ旅団トゥルカレム大隊：我々は、イスラエル軍車両に爆発物で攻撃して成功、彼らの侵攻を撃退した。

*アル・アクサ病院筋：ガザ回廊中部のアル・マガジ難民キャンプ東方でイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人1人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ナブルス南方のソベイ山付近でオリーブ収穫中のパレスチナ人農民が入植者の襲撃を受けたと報じた。

*マアリブ：イスラエル軍筋の話では、西岸地区の軍事行動は、ここ数週間パレスチナ人の攻撃の増加を観察した結果である。彼らが武装団を再建しようとする動きを見た結果である。

11月26日 12:57 pm

*タムンの町長：イスラエル占領軍は、無人機の援護を受けて、タムンの町を数十台の装甲車両と重機で攻撃した。占領軍は夜間外出禁止令を発令し、タムンと西岸地区のほかの町との道路を遮断している。占領軍は多くの世帯を強制退去させ、空いた家を兵舎に変えて、孤立した町を支配している。道路、送電線、水道を遮断した、町全体が包囲され、同じように近隣地区も包囲されている。

11月26日 10:32 am

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍が現在行っている大規模軍事作戦の一環として、トゥルカレムのヌール・シャムス難民キャンプに対して、増援部隊、ブルドーザー、重機を配備した。

*イエディオト・アハロノト：匿名希望の情報筋の話では、西岸地区北部で軍事行動を行っているのは、メナシェ旅団、シヨムロン旅団、コマンド旅団の3旅団である。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員によると、イスラエル軍は西岸地区のトゥバ市に夜間外出禁止令を出し、完全封鎖を行った。

*イスラエル軍：イスラエル軍が西岸地区のトゥバ市への攻撃を続ける中で、軍とシン・ベトは、昨晚、西岸地区北部で大規模な「反テロ作戦」を開始したという共同声明を発した。

*パレスチナ・メディア：地元からの情報によると、イスラエルの停戦合意違反が続く中、イスラエル軍の装甲車両がハーン・ユーニス南東部を砲撃した。

*国連：パレスチナ人民との国際連帯記念日の演説で、アントニオ・グテーレス国連事務総長は、パレスチナ人は、世界のすべての人々と同じように、人間的尊厳、正義、自決権を有すると述べた。

*パレスチナ・メディア：地元メディアによると、イスラエル軍はガザ回廊北部のジャバリヤを砲撃し、一方南部では装甲部隊がラファを砲撃した。「

11月26日 2:04 am

*パレスチナ・メディア：地元情報によると、イスラエル軍戦闘機がハーン・ユーニス東部で一連の空爆を行った。

*パレスチナ・メディア：地元情報によると、イスラエル軍戦車がガザ市東のアトゥファーフ地区の「サナボル交差点」付近の住宅に向けて砲撃した。

11月25日 11:31 pm

*パレスチナ・クロニクル：厳しい冬の訪れでガザの人道危機が深まっている。先日の豪雨で避難民のテントが浸水し、人々は寒さに震えながら夜を過ごしている。

11月25日 11:26 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、アル・クッズ旅団は、停戦合意に基づき、発見したイスラエル人捕虜の遺体を引き渡した。

*フランチェスカ・アルバネーゼ：国連特別報告者のフランチェスカ・アルバネーゼはXに投稿し、イスラエルのガザ攻撃（医療、教育、市民インフラ、銀行システムの破壊など）で、69年間の開発が消滅したという新たな国連報告書について述べた。

11月25日 9:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：アラブ諸国の官僚たちは、ジェノサイドをやめよという空虚な決まり文句を繰り返すだけで、占領者イスラエルの責任を負わせたり、西側諸国イスラエル支援者に圧力をかけたりすることをほとんどしなかった。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

*パレスチナ・クロニクル：新しい研究の結果によると、包囲されたガザの現在の死者数は10万人を超えた可能性があり、2024年のガザ住民の平均寿命は、イスラエルの攻撃がない場合の予想値の「ほぼ半分」になった。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相の報道官は、イスラエル・カッツ国防大臣の解任とそのあとにギデオン・サールを任命するという報道は「誤り」だと述べた。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相の報道官は、首相はカッツ国防相とザミール参謀総長の対立を解決するつもりで、「必ず解決する」と言った。

*イスラエル・ハヨム紙：関係筋の話では、首相はイスラエル・カッツを国防相から解任し、ギデオン・サールを後釜に据えることを検討している。これはカッツとネタニヤフ首相の間の対立が、国防相と参謀総長の間の対立の影響で深化したことから生じた。

*エジプト大統領府：エル・シーシ大統領は、エジプト政府はガザ停戦履行と安定化にむけて、関係諸国と協力して尽力すると言った。また・エジプトはガザの早期復興と再建に関する国際会議を主催する予定だと述べた。

*アル・ジャジーラ：米国の「平和を求めるユダヤ人の声」は、イスラエルが44日間で停戦違反を500回行い、停戦にもかかわらずガザ・ジェノサイドは終わっていないと言った。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、アル・クッズ旅団がデイル・アル・バラフでイスラエル人捕虜の遺体を赤十字に引き渡したと報じた